

# 令和5年度事業計画

## 総論

自. 令和5年4月 1日

至. 令和6年3月31日

令和4年の世界の経済状況は、新型コロナウイルス禍から一時的に回復が見られたものの、新たな変異株が世界で報告され、さまざまな諸リスクが現実化し始め、経済動向に次第に陰りが見られるようになりました。また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まり米国や主要欧州諸国を中心に世界全体で物価やエネルギー価格が上昇し、生活水準が圧迫され続け、また、中国ではゼロコロナ政策の継続とそれに伴う経済活動の停滞により、多くの地域や産業に影響を及ぼし景気が予想以上に減速しました。加えて、ロシアの軍事侵攻が長期化することによって、地政学的な分断が高まってきており、世界貿易と国際協調を阻害し、更なる世界経済への悪化が懸念されます。

我が国の経済に目を転じれば、新型コロナウイルス感染症による下押し圧力を受けながらも持ち直しの動きを継続してきましたが、世界経済の不確実性が増す中で強靱な経済構造に向けた改革を進めるため、令和4年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2022 新しい資本主義へ～課題解決を成長のエンジンに変え、持続可能な経済を実現～」に基づき、我が国を取り巻く環境変化や国内における構造的課題に取り組むこととされました。また、物価高や新型コロナウイルスの感染第7波の拡大の影響が懸念されましたが、行楽シーズンにおいて行動制限が課されず、人流の増加が続き、対面型サービスを中心にリベンジ消費がある程度維持されるなど、経済活動への制約が薄らぎ、個人消費の増加が続き、企業の設備投資は緩やかな持ち直し基調が続く見込みとされています。

自動車については、CASEと呼ばれる領域で技術革新が進んでおり、少子高齢化社会における交通手段の確保や交通事故の削減を図るため、安全運転を支援するシステムや限定した環境下において自動運転を行うシステムが車両に搭載され、最新の電子部品や装置が採用されています。このため、自動車の検査や点検・整備の際にも、OBD検査やOBD点検など自動車の電子化への対応が重要となってきています。加えて、自動車検査証の電子化の導入が令和5年1月から開始されるなど、自動車本体のみならず、自動車の検査・登録や点検・整備制度などについても急速なデジタル対応が進められています。

このような整備業界を取り巻く環境下にあって、自動車の整備技術の高度化に向けた対応や、一層厳しさが増している少子高齢化の影響で後継者難や若年労働者の採用難への対応も同時に求められ、整備業界は引き続き厳しい状況にあります。

令和5年度事業においては、急激に進む自動車の新技術への対応、特定整備、OBD検査、自動車検査証の電子化などの新たな制度への対応等に加え、整備士の人材不足や後継者難への対応を、健全な経営の徹底を図りつつ取り組み、将来に向けて業界の持続的な繁栄を目指し、業界全体の活性化と経営基盤の確立を推進するため、以下の諸事業を実施して参ります。

### 「自動車整備事業健全化対策」

○B D検査の運用開始に向けての事前準備や電子制御装置整備の追加申請など、会員の事業に必要な改正法の運用について支援します。

### 「点検整備普及促進対策」

定期点検整備の必要性を自動車ユーザーが認識できるようマスメディアやWEBメディアを活用し、広報活動に努めます。

### 「自動車ユーザー対策」

イメージアップキャラクター「てんけんJ r.」を活用して、ユーザーが保守管理責任意識を向上できるよう努めます。

### 「環境保全・省資源対策」

自動車リサイクル法や労働安全衛生法を適正に運用できるよう必要な手続きの対応に努めます。

### 「指定整備事業適正化対策」

○B D検査の開始に備え、情報の収集や展開に努め、事前準備の支援を行います。

### 「整備技術向上対策」

自動運転技術の進化による「自動化」、動力源を電化する「電動化」に対応できるハード・ソフト両面の強化を図るための講習会を実施します。また、「FAINES」の重要性をPRし加入促進に努めます。

### 「教育事業推進対策」

各支部・ブロックによる研修事業への助成、整備主任者技術研修、整備主任者等資格取得講習の実施に努めます。また、自動車整備士試験、外国人自動車整備技能実習評価試験の実施協力に努めます。

### 「技術講習所対策」

日整連の情報を基に新自動車整備士講習の実施に向けての準備に努めます。また、自動車整備業界の人材不足解消に向けての対応に努めます。

### 「行政・各種団体円滑化対策」

愛媛運輸支局、軽自動車検査協会の行う自動車の検査、登録(届出)・出張検査・街頭検査等の業務に積極的に協力するとともに、法令改正及び税制改正への迅速な対応に努めます。

### 「広報、公益活動関係対策」

広報事業、公益事業、社会還元事業の実施に取り組み、ユーザーに対する交通安全の啓発や整備業界についての理解と認識を高めます。また、「全国版図柄入りナンバープレート

ト」及び「大阪・関西万博特別仕様ナンバープレート」の普及促進、「みきゃんナンバープレート」の更なる普及促進且つ希望番号率向上を目指してマスメディア、SNSを利用して広報活動を行います。

#### 「組織運営対策」

定款及び規約に定められた諸事業を実行し、一般社団法人として公益目的支出計画に基づいた継続事業の確実な実施を図ります。また、支部・ブロック・青年部等下部組織及び商工組合の事業活動を支援するとともに自動車整備業界功労者に対する各種表彰の具申を行います。